



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東  
 コード番号 5644 URL http://www.metalart.co.jp/  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 安居 弘 (TEL) 077-563-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	19,258	10.9	646	635.3	843	—	430	—
28年3月期第3四半期	17,358	△9.0	87	△91.4	△126	—	△117	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 419百万円( —%) 28年3月期第3四半期 △364百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	27.33	—
28年3月期第3四半期	△7.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	24,494	11,613	47.4
28年3月期	22,360	11,246	50.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 11,613百万円 28年3月期 11,246百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,200	11.6	1,000	298.0	740	—	210	—	13.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	15,786,910株	28年3月期	15,786,910株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	30,029株	28年3月期	28,879株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	15,757,903株	28年3月期3Q	15,760,259株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米大統領選挙後の円安・株高を受け緩やかに持ち直しに向かうも、米新政権による政策運営など不透明感は否めない状況です。

このような環境のもと自動車部門では、国内は登録車が堅調に推移した一方、当社主力である軽自動車市場は軽自動車税増税・一部自動車メーカーによる燃費不正問題により大幅に縮小した市場は回復傾向に転じましたが依然弱含みの状況です。また、海外においては当社が進出していますインドネシアの市場が回復に転じており、インドネシア子会社の受注は拡大しました。建設機械部門においては、資源価格の回復・インフラ工事の増加により中国・東南アジア市場復調の兆しも見られました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は192億5千8百万円（前年同四半期比10.9%増）となりました。部門別では、自動車部品は150億4千7百万円（前年同四半期比14.4%増）、建設機械部品は34億1千万円（前年同四半期比1.8%増）、農業機械部品は3億6千5百万円（前年同四半期比25.3%減）、その他部品は4億3千5百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。

一方、損益面におきましては、売上の増加、グループを挙げての原価低減により、営業利益は6億4千6百万円（前年同四半期比635.3%増）となりました。また、平成29年3月期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）において、為替差損4億6千万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、平成29年3月期第3四半期連結会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）において、6億9百万円の為替差益が発生したことから、平成29年3月期第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）において、為替差益1億4千9百万円を営業外収益に計上したこと等により、経常利益は8億4千3百万円（前年同四半期は経常損失1億2千6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億3千万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億1千7百万円）となりました。なお、為替差益の影響は主に、当社から海外子会社への円建て貸付金などによるものであります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ21億3千3百万円増加し、244億9千4百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が5億5千4百万円増加、たな卸資産が7億9百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ20億4千5百万円増加し、134億1千2百万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ8千8百万円増加し、110億8千1百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が7億6千2百万円増加、電子記録債務4億8千8百万円増加、未払法人税等が1億4千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ17億8千4百万円増加し、119億7千4百万円となり、固定負債は、長期借入金の返済により4千8百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ1千7百万円減少し、9億6百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益4億3千万円の計上による増加、剰余金の配当による7千8百万円の減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億6千6百万円増加し、116億1千3百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年11月4日に公表いたしました数値に変更はございません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更等)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しています。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が26百万円、利益剰余金が26百万円増加しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,681,443	2,235,659
受取手形及び売掛金	3,109,481	3,551,453
電子記録債権	2,459,681	2,923,760
製品	239,872	422,722
仕掛品	1,200,883	1,314,876
原材料及び貯蔵品	1,929,505	2,342,277
その他	746,451	621,694
流動資産合計	11,367,319	13,412,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,688,551	2,655,971
機械装置及び運搬具(純額)	4,641,224	4,521,756
土地	2,553,234	2,625,883
その他(純額)	694,437	769,984
有形固定資産合計	10,577,448	10,573,596
無形固定資産	44,749	95,093
投資その他の資産		
投資有価証券	125,170	133,995
その他	254,711	288,144
貸倒引当金	△9,130	△9,130
投資その他の資産合計	370,751	413,009
固定資産合計	10,992,950	11,081,699
資産合計	22,360,269	24,494,143
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,687,326	2,449,425
電子記録債務	3,766,196	4,255,040
短期借入金	3,572,000	3,572,000
未払法人税等	-	146,304
賞与引当金	307,452	170,857
役員賞与引当金	-	2,700
その他	857,358	1,378,546
流動負債合計	10,190,333	11,974,874
固定負債		
長期借入金	248,000	200,000
退職給付に係る負債	472,439	482,998
役員退職慰労引当金	98,400	105,425
資産除去債務	25,817	25,890
その他	78,932	91,839
固定負債合計	923,590	906,153
負債合計	11,113,924	12,881,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	7,530,248	7,908,872
自己株式	△8,972	△9,282
株主資本合計	11,305,825	11,684,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,712	37,619
為替換算調整勘定	△5,246	△19,342
退職給付に係る調整累計額	△92,945	△89,301
その他の包括利益累計額合計	△59,479	△71,023
非支配株主持分	-	-
純資産合計	11,246,345	11,613,116
負債純資産合計	22,360,269	24,494,143

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	17,358,752	19,258,492
売上原価	16,160,017	17,390,900
売上総利益	1,198,735	1,867,592
販売費及び一般管理費	1,110,745	1,220,596
営業利益	87,990	646,995
営業外収益		
受取利息	5,105	2,217
受取配当金	8,422	3,014
為替差益	-	149,304
受取ロイヤリティー	6,945	4,913
その他	32,411	49,823
営業外収益合計	52,884	209,273
営業外費用		
支払利息	12,730	9,591
為替差損	248,684	-
その他	6,173	3,464
営業外費用合計	267,587	13,056
経常利益又は経常損失(△)	△126,712	843,213
特別利益		
補助金収入	118,276	-
特別利益合計	118,276	-
特別損失		
固定資産処分損	3,583	14,111
固定資産圧縮損	81,859	-
製品保証費用	-	82,999
災害による損失	-	52,766
特別損失合計	85,443	149,878
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△93,879	693,335
法人税等	260,499	262,664
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△354,379	430,670
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△236,628	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△117,750	430,670



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△354,379	430,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,853	△1,092
為替換算調整勘定	13,688	△14,095
退職給付に係る調整額	△1,794	3,643
その他の包括利益合計	△9,959	△11,544
四半期包括利益	△364,339	419,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,455	419,126
非支配株主に係る四半期包括利益	△234,883	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成 27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。